

PRESS RELEASE

<報道関係各位>

2026年3月11日

大王製紙株式会社

～3月8日“国際女性デー”～ 女性活躍を目指した健康課題への取り組み

大王製紙株式会社（住所：東京都千代田区）は、「社員一人ひとりの働きがい企業が持続的成長に繋がる」という考えのもと、多様性を尊重し活かすダイバーシティ経営、社員の健康を支える健康経営、自律した人材の育成に取り組んでいます。当社では女性活躍推進を重要課題のひとつと位置づけ、女性の活躍にも影響を与える「女性特有の健康課題」の理解促進に取り組んでいます。今回は、3月8日の「国際女性デー」にあわせて女性の健康課題への取り組みを一部ご紹介します。

*「国際女性デー」とは

1904年3月8日、アメリカ・ニューヨークで女性労働者が婦人参政権を求めてデモを起こしたのが起源となり、1975年に国連が3月8日を「国際女性デー（International Women's Day）」として制定しました。「国際女性デー」は、女性の社会的、経済的、文化的、政治的な成果を称える日であり、ジェンダー平等の推進や女性の権利を守るための行動を再確認し、世界中で啓発活動やイベントが行われます。

■全国各拠点の女性用トイレへの生理用品設置

2026年1月より、当社の工場、支店、営業所を含む全国10拠点で女性用トイレに生理用品を設置しました。「急な生理や予期せぬトラブル時にも安心して対応ができる環境整備」を目的に、各拠点の女性従業員のニーズに合わせた当社の生理用品を選定しています。今後はグループ会社においても順次設置を進め、女性従業員が安心して働ける環境づくりを継続して推進してまいります。



三島工場の設置の様子



可児工場の設置の様子



南九州営業所の設置の様子

■女性の健康課題に関する実態調査を実施

2026年2月、女性特有の健康課題への理解促進を目的に、大王グループの女性従業員を対象とした「女性の健康課題と仕事のパフォーマンスに関する実態把握調査」を実施しました。本調査は約700名の女性従業員が参加し、生理やPMS（月経前症候群）による身体的・精神的な不調について、多くの回答者が「毎月のように不調を感じている」と回答しました。また、不調時の仕事のパフォーマンスについて、「通常より低下する」と回答した人が多数を占めました。不調時の対処法としては、市販薬の服用や我慢するという回答が多く、医療機関の受診や職場での相談に至っていないケースも見られました。

当社では、本調査の結果を踏まえ、女性特有の健康課題を「個人の問題」とせず、組織全体で支える環境づくりを進め、女性従業員が心身ともに健康で、自身の能力を十分に発揮できる職場環境の実現を目指してまいります。

■女性の健康セミナーの開催

2026年2月25日、法人向けに健康経営支援やスポーツ関連事業を手掛ける株式会社ALIGNEの協力のもと、東京本社の女性従業員を対象に「月経周期に伴う女性の健康課題のメカニズムと対処法」をテーマとしたセミナーを開催しました。約20名の女性従業員が参加し、女性アスリートのトレーナーを務める講師から、女性ホルモンの働きや月経困難症、婦人科疾患、女性に多い不調のメカニズムやエクササイズによる対処法等について解説が行われました。グループディスカッションでは、それぞれの健康上での困りごとや取り組みについて意見交換を行いました。

参加者からは「明日から生活に取り入れられるセルフケアを学ぶことができた」「生理痛の痛みやPMSによる症状などで悩んでいる人がたくさんいることに気づくことができた」といった声が上がりました。今後もヘルスリテラシー向上に繋がる機会の提供や相互理解を深める場づくりに取り組むことで、職場全体で女性の健康課題を支え合う文化の醸成を目指してまいります。



女性の健康セミナーの様子



意見交換の様子

■対話型イベント「W ダイアログ」を共催

2026年3月9日、株式会社商船三井（住所：東京都港区）と共同で対話型イベント「W ダイアログ」を開催しました。

第一部のDE&Iトップセッションでは、両社の登壇者から女性活躍推進に関する思いと国際女性デーにあわせたメッセージを発信しました。第二部のDE&Iリーダーズセッションでは、両社で活躍する女性管理職2名が登壇し、女性のキャリアをテーマにパネルディスカッションを行いました。また、第三部では参加者による対話会を行い、少人数のグループに分かれて女性活躍推進やDE&Iについての意見交換を行いました。

本イベントは、従業員や業界の枠を越えて交流し、ジェンダー平等やダイバーシティ、さらには自身のキャリアについて考える機会となりました。

<開催概要>

日時	2026年3月9日（月）14:00～16:00
会場	商船三井 多目的共創施設「SANGO」
登壇者	株式会社商船三井 執行役員 チーフ・コミュニケーション・オフィサー 園田 早苗 氏 株式会社商船三井 Human Capital Strategy Division 部長 小林 夏子 氏

株式会社商船三井（三井海洋開発株式会社 出向中） 佐竹 由衣 氏
大王製紙株式会社 代表取締役 副社長執行役員 山崎 浩史
大王製紙株式会社 執行役員 コーポレート部門 人事本部ダイバーシティ推進部長 田邊 典代
大王製紙株式会社 H&PC 国内事業部 商品開発本部新規商品開発部長 藤井 孝子

ファシリテーター 株式会社アワシャーレ 代表取締役 小嶋 美代子 氏

参加者 両社従業員およびグループ会社従業員約 110 名

内容 第一部：DE&I トップセッション
第二部：DE&I リーダーズセッション
第三部：参加者による DE&I 対話会



第一部の様子



第二部の様子



第三部の様子

大王グループは、経営理念『世界中の人々へ やさしい未来をつむぐ』のもと、「衛生：人々の健康を守ること」「人生：人生の質を高めること」「再生：地球を再生すること」という「3つの生きる」をビジョンに掲げ、事業活動を通じた社会課題の解決に取り組んでいます。女性特有の健康課題の理解促進を通じて、SDGs ゴール「5. ジェンダー平等を実現しよう」「8. 働きがいも経済成長も」の達成を目指します。今後も、企業の持続的成長を目指し従業員が生き生きと働けるよう、多様性を尊重し活かすダイバーシティ経営、健康経営、自律した人材の育成を推進し、DE&I（ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン）の実現に向けた取り組みを強化してまいります。

<お問い合わせ先>

大王製紙株式会社 広報・IR 課 TEL：090-9000-0235